ヒヤリングアート NEWS LETTER

Vol.4 2019.Autumn

V

お陰さまで10周年!

これからも創業時の想いを大切に!

ヒヤリングアートは今年10月で、創立10周年を迎えることとなりました。これもひとえに皆様のご支援ご協力の賜物と心より感謝しております。創業当時はいろいろな販促物を自分たちでアイデアを出し合って工夫しながら、ひとつひとつ想いをこめて作っていました。その時の情熱を忘れずにこれからも進んでまいります。今後ともご支援のほど、宜しくお願いいたします。



▲豊中店オープン当時



手作り看板

この表札はパソコンで文字をつくり、コピー用紙にひと文字ずつ印刷し作りました。そのままでは味気ないと思い、板を買ってきてのこぎりで正方形に切り、バーナーであぶって焼き板にして二スを塗り、その上に紙を一枚ずつ貼りました。その後お店の改装時、その看板を処分するという話もありましたが、創業時の初心の気持ちを忘れないようにと、今でも大切に使っています。

経営理念のプレート

会社の考え方の基盤となる「経営理念」のプレートも、 焼き板にパソコンから印刷した紙を貼りつけ作りました。 時が過ぎて、コイグス(IT部門を担当する会社)が立派な 経営理念のプレートをプレゼントしてくれました。その時に、 社員が色褪せたそれまでのプレートを見て「もう汚いから 捨てましょう」と言いましたが、残すことにしました。 それが、どんなに色褪せて汚れていても、そこには、私(園原)の 会社創業への想いの全てが入っています。今の若い社員に、 当時の想いを受継いでいくために、そのプレートは今も本店に 大切に飾ってあります。



インタビュー

音楽は人生を輝かせる。もの

「聴こえる事で人生を楽しく豊かにする」をテーマに、 様々なジャンルの方のお話を聞くこの企画。今回は大阪出身、 期待の新人シンガーソングライター 蒼 莉奈(あおい りな)さんに 音楽の楽しさについてお話を伺いました。



●子供の頃、音楽を好きになったきっかけはどんな ことですか?

幼い頃に、テレビで同じ歳くらいの子供が歌う番組があって、いつも大好きで見ていました。「自分もやってみたいなぁ」って憧れていたんです。中学になって、親戚にゆずのライブに連れて行ってもらい、ゆずがギターを持って歌うところを見て「わー、かっこいい!」って思いました。それで、次の誕生日にギターを買ってもらい、そこからひたすらギターのコードの練習を始めたんです。夜遅くまでギターを弾いていて、家族によく怒られました。



左:ヒヤリングアート 代表 園原、右:蒼莉奈(あおい りな)

●音楽の好きなところは、どんなところですか?

たくさんの人と一緒に歌うのは楽しいなと思います。あと、辛い時や悲しい時でも音楽を聴いて、元気になったり励まされたりするところです。受験で不安になったときは「がんばれー。できるぞー。」っていう曲を聴いたり、家族や友達と喧嘩して落ち込んだりしたときは明るい曲を聴いて、「こんなんで、くよくよしてられへんわ」って勇気づけられたりしてきましたね。特にゆずの「いつか」は何度も聴きました。ときには泣きながら聴いたこともあります。 オ

●ライブなどで歌うときはどんなことを想って歌っているんですか?

聴いてくれた人が、笑顔になってほしいなって 思っています。私自身も、音楽にたくさん励まさ れてきましたし、楽しく明るい気持ちにも、させ てもらいました。音楽は色んな気持ちや想いに寄 り添って、人を笑顔にしたり幸せにしたりする力 があると思っています。私も歌を通じてそれを人 にできたらいいなと思います。

そして誰かが、将来私の歌を聴いた時に、その人の過去の思い出も一緒に蘇ってくるような、思い出の1ページに私の歌がなれたらステキだなと思います。

●音楽とはご自身にとってどんなものですか?

人生を輝かせるものだと思います。音楽は、生きていくのに絶対に必要なものではないかもしれないけど、人生をもっと楽しんだり、盛り上げたり、輝かせるために存在していると思います。

ライブでは、観客席側もステージ側も一体となり一緒にに楽しめます。歌っていると、聴いてくれているお客さんが、笑顔になったり、泣いてくれているのが見えたりします。私もジーンときて「あー、この歌つくってよかったな」ってとても幸せな気持ちになります。

音楽には人の心と心を繋いで、人生をより豊かに幸せにする力があるんだと思います。

いつか大阪城ホールみたいな大きなステージ で、たくさんの人に歌を届けたいです。

プロフィール シンガーソングライター: 蒼 莉奈 (あおい りな)

プロフィール:大阪出身。中学2年の誕生日にギターを買ってもらうとすぐに、不慣れながらも弾き語りのライブ配信を始め、SNSで人気を集めた。高校在学中にオリジナルソング「おっちゃん」が話題になり、卒業と同時にプロデビュー。今年、1stアルバム「はじまり」を発売。新曲『太陽YELL!!』はJ:COM高校野球「大阪・兵庫大会」の番組テーマソングとなった。



お客様サポートアイテムご紹介

ヒヤリングアートでは、補聴器の機種やタイプの違いについて、お客様により分かりやすくご説明するため、 また、ご購入後の万全なケアのため、独自でカタログや手帳を制作し、丁寧なサポートを心がけています。

製品カタログ

この一冊で、人気の補聴器を全て、メーカー別に 分かりやすくご紹介しています。



快適補聴器手帳

補聴器の使い方や、お手入れの仕方をご説明。また、快適補聴器までの歩みを記録します。



スタッフ紹介

豊中補聴器センターがオープンして8カ月後、経営的にも少し落ち着き、忙しくなってきた頃、契約社員募集で来てくれたのが小河原 弓子です。

彼女は、それまでにはなかった心温まるおもてなしのサービスをいろいろと提案してくれました。家に帰っては「こんなの作ってきました」と新しいDMなどの提案。まるで自分の子供を大切にするように会社を育てようとしてくれました。

1年後に「関東に転勤が決まった」と告げられた時は 大変ショックでしたが、どうしても彼女を手放せず、転 勤後も事務的なことで継続してもらうことにしました。

後にその時の「想い」や「功績」を評価して契約社員 出身の取締役にしました。現在では、定期的に大阪に 来て社員育成や店内の改善をしています。



オープン当時の予約カードとDM (小河原考案)

取締役 小河原 弓子(おがわら ゆみこ)

皆さん、こんにちは。 小河原弓子です。 豊中店オープン当時に 契約社員として入社し、 現在は、取締役として後輩 たちの教育係やお店の運営



のサポートをしています。社長と二人で働いていたオープン当時を思うと、今では店舗数と社員が増えてきたのがとてもうれしく、また10年という歴史の重みを感じます。

入社した当時は園原社長との試行錯誤の毎日でした。お店で使う販促物などは、私の提案を受け入れてくださり、手作りで予約カードを作成したこともありました。おかげさまで今では手作りが追い付かなくなり印刷になりましたが。

現在は関東在住ですが、定期的に大阪に来て お店に顔を出したりしています。もし、お会いでき た時にはどうぞよろしくお願いします。



社員章を作りました!

今年10周年を迎えるヒヤリングアートでは念願である 社員章をつくりました。

2年前に会社のロゴを作成した際、豊中本店のオープン当初、お店にコントラバスが置いてあったことから、楽器をモチーフにしたデザインにしました。今回の社員章は、そのロゴをベースに、私(園原)の想いを大きく膨らませてイメージを描き、そのイメージをデザイナーさんに形にしてもらいました。

ロゴ、社員章とも2年前から広告、パンフレット等を 担当しているアベックの松尾彩さんにデザインをお願い しました。彼女はアメリカ暮らしも長く、日本的な繊細さ だけでなく国際感覚を備えたデザイナーさんです。



▲試行錯誤して販促の アイデアを考え中! 左:ヒヤリングアート園原、 右:アベック松尾







上: 会社ロゴ、下: 出来上がった社員章

社員章のデザインは形にこだわって、楽器の 輪郭と文字以外はくり抜き、アクセサリーの様に ユニークな形にしました。ただ、デザインが細か すぎて、中々引き受けてくれる業者さんが見つか らず、最終的に宝飾関連の職人さんにお願いす ることになりました。始めは試行錯誤しましたが、 職人さんに熱心にご対応いただき、お陰様で 私たちが自慢できるおしゃれな社員章が完成 しました。お客様が褒めてくれるたびに嬉しさが 込み上げてきます。

補聴器のヒヤリングアート

ヒヤリングアート豊中補聴器センター(本店):06-6848-4133 ヒヤリングアート池田補聴器専門店:072-751-3341 ヒヤリングアート高槻補聴器センター:072-683-4133

ヒヤリングアート茨木補聴器センター:072-634-4133

Hearing Art

GOOD HEARING FOR GOOD LIFE

営業時間 10:00~18:00

休 日 水・日・祝

全店 認定補聴器技能者 常駐

ヒヤリングアート株式会社 大阪府豊中市岡町北1-1-15 1階 https://www.hearingart.co.jp